

IBAKYOU



NEWS

113号 2022.8.1

茨協ニュース

一般社団法人 茨城県ビルメンテナンス協会

教育・研修で専門的知識や技術を向上し
サービス品質を高めよう



第40回いばらきBMゴルフ大会（7月15日：大洗ゴルフ倶楽部）

- 2 | 第48回 通常総会 開催
- 8 | 第33回 優良従業員表彰式 開催
- 9 | 第40回 いばらきBMゴルフ大会 開催
- 10 | 2022年 全国協会定時総会等 開催される
- 11 | 第51回茨城県障害者技能競技大会開催される

- 12 | 理事会だより
- 12 | 各委員会だより
- 13 | 会員告知板
- 14 | 私の楽しみ（はなしのリレー）
- 15 | 編集後記

第48回

通常総会開催

一般社団法人茨城県ビルメンテナンス協会の第48回通常総会と、茨城県ビルメンテナンス政治連盟の令和4年通常総会が、6月22日(水)午後1時30分から、「ホテルレイクビュー水戸」2F「紫峰の間」で盛大に開催されました。

新型コロナウイルス感染拡大の中、令和2年度の第46回、令和3年度の第47回は、感染予防に万全を期すため、定款第20条に規定された「書面による議決権行使」により必要最小限の参加者で運営されましたが、令和4年度は、感染予防対策を講じつつ、多くの会員の皆様にお集まりいただき、開催することができました。



協会の通常総会は、増田総務委員長の司会により、川上副会長の「開会のことば」で始まりました。

主催者を代表して、塚越会長のあいさつ後、議事に入る前に、「第33回優良従業員表彰式」が行われ、塚越会長から、12名(当日出席者)の受賞者に感謝状と記念品が授与されました。

続いて、ご来賓の茨城県保健医療部生活衛生課長 松本 徹 様、茨城労働局 労働基準部長 稲葉 典行 様、一般社団法人茨城県警備業協会



副会長 及川 瑞穂 様からご祝辞をいただきました。

司会者から、正会員66社の2分の1を超える59社（出席会員：29社、委任状提出：30社）の出席を得たとの総会成立宣言があり、議長に国際ビルサービス(株)の大曾根 弘之 氏を選出しました。

次に、議事録署名人に、大曾根議長、塚越会長及び日東メンテナンス(株)の中根 正治 氏を選出し、議事に入りました。

<議事>

第1号議案「令和3年度事業報告について」

第2号議案「令和3年度収支決算について」

一括して後藤事務局長から説明され、続いて3名の監事を代表して鈴木監事から監査報告があり、それぞれ原案どおり決議されました。

<報告事項>

報告事項1「令和4年度事業計画について」

報告事項2「令和4年度収支予算について」

一括して後藤事務局長から説明されました。

大曾根議長退任後、石田副会長の「閉会のことば」で、総会は終了しました。

休憩の後、引き続き、茨城県ビルメンテナンス政治連盟の令和4年通常総会が開催されました。

議長に(株)シナクリーンの椎名 誠 氏を選出し、椎名議長の議事進行により、提出された議案は全て原案どおり決議されました。

当日は、大変お忙しい中、ご臨席を賜りましたご来賓の方々、並びに長時間に渡りご審議をいただいた会員各社の皆様方に、心から感謝申し上げます。



(協会総会) 議長 大曾根 弘之氏



(政治連盟総会) 議長 椎名 誠氏



あいさつ

(一社) 茨城県ビルメンテナンス協会

会長 塚越 俊祐

本日は、大変お忙しいところ、通常総会に多数の方々にご出席を賜り、役員一同、深く感謝申し上げます。

また、ご来賓としまして、ご多忙の中、県 保健医療部 生活衛生課長の松本様、茨城労働局 労働基準部長の稲葉様、並びに茨城県警備業協会 副会長の及川様のご臨席を賜り、心からお礼申し上げます。

この総会は、昨年、一昨年と、新型コロナウイルス感染防止のため、最小限の参加者に絞り、書面による議決権の行使によって運営してまいりましたが、本年は、ワクチン接種も進み、感染も縮小傾向にあることなどから、会員の皆様のご出席のもと、一堂に会して開催することとしました。

皆様の元気な顔を拝見し、総会を開催できましたこと、大変うれしく思っております。

さて、昨年も「新型コロナウイルス」という大きな波に翻弄され続けた一年でございました。

そのような中、昨年夏には、1年延期された東京2020オリンピック・パラリンピックが開催されました。選手村ハウスキーピング業務を受託した「ビルメン事業共同企業体」に当協会も参画し、ハウスキーピング業務を通して、大会成功に少なからぬ貢献ができたものと考えております。

また、当協会の令和3年度事業については、新春賀詞交歓会など一部事業を除き、感染状況を勘案し、感染対策を講じつつ、新型コロナウイルス感染防護等研修会、ビルクリーニング技能競技会、清掃作業従事者研修指導者講習会、労働安全衛生大会、技術者研修会、BMゴルフ大会、茨協ニュースの定時発行など、ほぼ計画通りに各種事業を実施することができました。これもひとえに、各委員会のご尽力とともに、会員の皆様のご協力とご支援の賜物と、深く感謝申し上げます。

さらに、うれしいニュースとして、昨年11月のビルメンヒューマンフェアにおいて開催された全国ビ

ルクリーニング技能競技会には、関東甲信越地区代表として、本県代表の沼田選手が出場しました。沼田選手には、冷静沈着、制限時間を有効に使って、丁寧に作業を行い、本県のビルクリーニング技能の高さをアピールしていただきました。

次に、新年度の基本方針と事業計画でございますが、ご案内のとおり、令和4年度事業計画及び収支予算書につきましては、3月25日開催の「第3回理事会」で決議されたところでございます。

令和4年度は、新規事業として、持続可能な社会の実現が求められる中、「SDGs」(持続可能な開発目標)について理解を深める研修会を開催するとともに、人材育成では、「教育・研修で専門的知識や技能を向上し、サービス品質を高めよう」をスローガンに掲げ、社員が、職業人として高いスキルを習得できる職場環境の構築を、会員に推奨していくこととしております。

新型コロナも、4月中旬以降、高い感染力のオミクロン株による感染者数も減少し、人の動きも経済活動も活発化してきております。

他方、2月末に開始されたロシアによるウクライナ侵攻は、世界中に不安と恐怖、そして社会経済の混乱をもたらしております。また、食糧危機やエネルギー高騰等の影響も出ております

このような大変厳しい状況下において、ビルメンテナンス業は、政府から、社会機能の維持、企業活動や治安の維持に必要なサービスとして、その事業継続が要請されているところであります。

改めて、我々の業務の重要性と責任の重大さを再認識しているところでございます。

しかしながら、労働集約型産業であるビルメンテナンス業においては、特にコロナ禍にあって、従業員の確保と、適正な売り上げの確保が大きな課題となっております。今後、外国人材の活用や、清掃ロボット等の自動化・機械化などを研究し、進めていくことが必要と考えております。

また、適正な売り上げ確保については、専門事業者として、資格取得の推進等サービスレベルの向上と、我々の業務が、ビル等の適切な維持管理に不可欠であることを認識してもらうよう、さらなる認知度向上に努めなければならないと考えております。加えて、業界の未来を担う若者が誇りをもって従事できるようにするためには、適正な利潤の確保は極めて重要であります。

協会としましても、このような問題意識を持ちなが

ら、エッセンシャルワーカーとしての社会的使命を果たしていくため、本年も、人材育成を協会事業の中心に据え、各種事業に取り組み、業界及び協会の更なる発展・向上を図ってまいりたいと考えております。

会員の皆様をはじめ、関係者の皆様には、引き続きのご協力・ご支援をよろしくお願い申し上げます。

なお、本日は、議事の前に、優良従業員の表彰式が行われますが、14名の受賞者の皆様に、心からお祝いを申し上げます。

皆様方は、所属されるそれぞれの会社で、長年に渡り様々な業務に精励され、しかも勤務成績が極めて優秀な方々でございます。

今までの皆様方のご尽力に、深く敬意を表しますとともに、今回の受賞を契機とされ、今後ますますご活躍されますことを、大いに期待申し上げます。

結びに、会員各社のご発展と、本日ご出席の皆様方のご健勝をご祈念申し上げまして、総会にあたりましてのごあいさつといたします。



来賓ご祝辞

茨城県保健医療部
生活衛生課長
松本 徹 様

本日ここに、一般社団法人茨城県ビルメンテナンス協会の第48回通常総会並びに第33回優良従業員表彰式が、盛大に開催されますことを、心からお慶び申し上げます。

なお、先ほど優良従業員として表彰されました12名の皆さま、誠におめでとうございました。今後の益々のご活躍を期待しております。

塚越会長さんをはじめ、会員の皆様方には、日頃より、安全・快適な住環境の提供にご尽力いただき、厚くお礼申し上げます。

また、このコロナ禍において、業界で策定いただきました「ビルメンテナンス業における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」をもとに、皆様方におかれまして、ビルメンテナンス業務を通して、施設内の交差感染防止や、施設従業員による感染拡大防止等の、様々な取組みを実施いただき、本県の感染拡大防止にご尽力をいただき、深く感謝いたします。

本県では、5月6日付けで、緊急事態措置等の強

化・緩和に関する判断指標である「茨城版コロナNext判断指標」において、新規陽性者数、病床稼働数、重症病床稼働数等を総合的に判断し、感染が抑制できている状態を示す「ステージ1」に引き下げをいたしました。その後も、県内の新規感染者数は減少傾向が続いております。

今後も感染抑制とともに、ますます施設の利用者が増えていくものと思料されます。皆様方のなご一層の感染拡大の防止対策等についてご協力をお願いする次第でございます。

さて、ビルメンテナンスに関わる業務に関してでございますが、建築物の設備管理をはじめ、清掃、衛生管理、さらには警備防災など、実に幅広い分野に及んでおります。

さらに近年では、国連で採択された、SDGs(エス・ディー・ジーズ)、「持続可能な開発目標」への対応だけでなく、昨今の国際情勢によるエネルギー価格高騰を受けた省エネルギー化への対応も求められており、建築物におけるこれらの難題の解決のため、皆様方の、ビルメンテナンスに関する専門的な知識と技術が、これまで以上に求められております。

このような情勢の中、協会の皆様が、一致団結して、衛生的で快適な生活環境の提供に向けて、技術向上や人材育成に積極的に取り組まれておりますことは、大変心強い限りでございます。

県といたしましても、引き続き、協会の皆様との情報交換等に努めながら、建築物の衛生環境の向上等を通じた安全・快適な住環境の提供に取り組んでまいりますので、今後とも、皆様のご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。

結びに、茨城県ビルメンテナンス協会の益々の発展と、ご参会の皆様方のご健勝、ご多幸を祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。本日はおめでとうございます。



来賓ご祝辞

茨城労働局
労働基準部長
稲葉 典行 様

本日、一般社団法人茨城県ビルメンテナンス協会の「第48回通常総会」が、このように盛会に開催されましたことを、心からお祝い申し上げます。

また、塚越会長をはじめ、各会員の皆様におかれましては、日頃から労働災害防止について、格別のご理解とご協力を賜っておりますことに、厚くお礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の影響は、事業活動を含めてあらゆる社会活動に影響を及ぼしております。皆様におかれましては、事業場、各職場における感染拡大防止にご協力いただいておりますことに、重ねて感謝申し上げます。感染状況については、一時期より新規陽性者は減少しておりますが、未だ収束したとまでは言えず、今後も、職場における感染防止を取りながら「新しい生活様式」を実践していただく必要があります。

本日は、大きく2点、お話ししたいと思います。

まず、1点目は、「労働災害防止」についてです。

令和3年の県内の労働災害に発生状況ですが、休業4日以上死傷者数は、3,498人と、前年同期と比べ388人(12.5%)の増加となっております。また、死者数は22人と、一昨年の18人から4人の増加となっております。

死傷者数のうちには、職場で感染したとして新型コロナウイルス感染症による報告件数も入っていますが、この新型コロナウイルスによる件数を除いても、昨年より増加している状況です。

22人の死亡災害の原因としては、「高所からの墜落・転落」及び「機械へのはさまれ、巻き込まれ」が約半数を占めております。

ビルメンテナンス業においては、ここ5年以上、死亡災害ゼロの状態が続いており、休業4日以上死傷者数についても、令和3年は52人と、前年の55人と比べ、3人減少しております。

これは、ビルメンテナンス業を営む事業主の皆様及びそこで働く労働者の皆様方の長年のご努力の成果だと思っております。

なお、令和3年の災害の年齢別をみると、60歳以

上の高齢者が52人中40人と、全体の77%を占めており、最高年齢は83歳の方であり、ビルメンテナンス業における被災者の高齢化は年々増加しております。

また、「事故の型別」でみると、従来型の「転倒災害」が17件と一番多く、続いて「墜落・転落災害」が16件となっており、この2つで全体の6割以上を占めています。

これらの災害を詳しくみると、

- ① 「清掃中に濡れた床で足を滑らせた」
 - ② 「階段の清掃中に足を踏み外して転落した」
 - ③ 「脚立を降りるときに足を踏み外して転落した」
- などの、少し気を付ければ防止できたのではないかと思われる災害が数多く発生しております。平らな面、床面や廊下などで転べば「転倒」となり、階段などの段差の場所で転べば「墜落・転落」と分類されることから考えると、いずれにしても、行動中や作業中に転ばないようにすることが、今後の災害防止の大きなポイントと言えると思います。

高齢者における労働災害では、高齢者の特性である筋力、視力、聴力の低下などが原因となっていることも多く、災害防止には、これらのことを踏まえて、職場環境の整備、転倒防止のための対策などを柔軟に対応する必要があります。茨城労働局としても「エイジフレンドリーガイドライン」や「STOP！転倒災害プロジェクト茨城」等の周知を図っているところです。

皆様方におかれましても、これらを参考にいただき、高齢労働者が、引き続き安全に働けることができるよう、施設、設備、装置等の改善を行うとともに、高齢労働者の健康や体力に応じた措置等を行っていただきたいと思います。

つづきまして2点目、「働き方改革に係る取組」についてです。

中小企業にも、一昨年4月からは時間外労働の上限規制が適用され、また、正規雇用労働者と非正規労働者との間の均等・均衡を義務付ける「パート・有期労働法」も適用されています。

茨城労働局においては、中小企業が、これらの法改正にスムーズに適應できるよう支援していきたくて考えており、県内の労働基準監督署の「労働時間相談・支援コーナー」において、労働時間に関する相談に応じるとともに、水戸市に「茨城働き方改革推進支援センター」を設置し、そこで、セミナーの開催や個別相談等を実施しております。こちらの活

用もお願いします。

今年も7月1日からの1週間を全国安全週間、6月をその準備期間として、事業場における自主的な労働災害防止活動の定着を推進いたします。

先ほども申しましたとおり、近年は、就業人口が高齢化し、高齢労働者の労働災害や、転倒や腰痛などの労働者の作業行動に起因する労働災害が顕著に増加しています。これらの災害は、事業者が行う対策だけで防ぐことが困難な場合もあるため、災害防止に向け労使一丸となった取組が求められています。

このような状況下で労働災害を減少させるには、事業者・労働者双方が労働災害防止のための基本ルールを徹底し、それらを遵守・実行するための時間的・人力的余裕のある業務体制を構築することが重要です。

そのため、今年度は、「安全は、急がず焦らず怠らず」をスローガンとして、全国安全週間を実施します。

皆様方におかれましても、安全週間の趣旨等を再度ご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

結びになりますが、一般社団法人茨城県ビルメンテナンス協会並びに会員事業場の益々のご発展と、本日ご参加の皆様のご健勝を心から祈念申し上げます。私からのあいさつとさせていただきます。

本日は、おめでとうございます。



来賓ご祝辞

(一社) 茨城県警備業協会
副会長 及川 瑞穂 様

ただ今、ご紹介をいただきました茨城県警備業協会副会長の及川でございます。

本来であれば、当協会の島村会長が出席いたすべきところ、所用のため、不在となりますので、私が代理で祝辞を述べさせていただきます。

本日は、一般社団法人茨城県ビルメンテナンス協会の第48回通常総会がこのように盛会に開催されますこと、誠にありがとうございます。

また、塚越会長をはじめビルメンテナンス協会の皆様方には、平素から、何かとご厚誼を賜るとともに、ご指導・ご支援をいただいておりますことに、この場をお借りして心から御礼を申し上げます。この場をお借りして心から御礼を申し上げます。

ただ今は、「第33回優良従業員表彰式」が行われましたが、受賞を受けられた皆様におかれましては、誠にありがとうございます。

皆様は、各事業所において日頃から精励し、素晴らしい成果をあげられまして晴れの受賞に結びついたものと思いますが、皆様のその真摯な姿勢、態度は必ずや皆様の会社、そして業界全体の評価、繁栄につながるものと確信しております。今後、ますますのご活躍を改めてご期待申し上げる次第であります。

さて、最近の社会・経済情勢につきましては、長引く新型コロナウイルス感染症による影響により非常に不安定に推移しており、各種経済活動の低迷により、国内の各種事業収益が底打ちし、国民の生活全般に暗雲が立ち込めているような情勢にあります。

これに対し政府では、新型コロナウイルス感染症対策と社会・経済活動の両立に向けた様々な景気回復策を講じておりますが、是非ともこれら対策が、国民の機運を盛り上げ、景気上昇につながるよう期待したいところでもあります。

一方、世界に目を向ければ、本年2月に勃発したロシアのウクライナ侵攻による戦争状態は、世界中がロシアの蛮行を非難する中、依然として終結の目途も立たず、誠に憂慮すべき状況にあります。

この戦争による悪影響は、我が国経済にもじわじわと及んでおり、各種エネルギー関連や食品、日用品の値上がり等により国民生活に不穏な影を落としつつあります。

そして、この悪影響は今後もますますその範囲を拡大していくものと推測されます。

これらの情勢は、警備業もそうではありますが、ビルメン事業に携わる皆様方にとっても、緊張感を持って対処しなければならぬ重大事であると思います。

暗い話題にばかりが目についてしまいますが、このような時こそ、企業でも、個人でも持てる力を十分發揮して、前向きに事に当たっていかねばならないと思うのであります。

そうした中、ビルメン協会様では、人材教育が最も重要であるとの考え方から、各種委員会活動による取り組みが非常に活発で、各種研修会の開催をはじめとした、ビルメン事業に対する期待に応えるための施策が展開されており、改めて敬意を申し上げますとともに、私共も大いに参考にしなければならぬと思っております。

いずれにいたしましても、「優秀な人材確保と質の向上」については、私たち経営者の永遠の重要課題であると思えます。

他方、今、私共警備業界では、様々な課題を抱えており、とりわけ、「適正料金の確保」につきましては、業界が一丸となり、意思統一のもと知恵を絞って、取り組んでまいりたいと考えております。

本日ご参会の皆様方の中には、併せて警備業を営まれている事業所様も沢山あることを承知いたしております。

今後とも皆様方の業界と私共業界とが、大いに連携し、共に発展していくことが大切であると考えております。

どうぞこれまで以上のご厚誼、ご指導・ご支援を賜りますようお願いを申し上げます。

結びになりましたが、茨城県ビルメンテナンス協会のますますのご発展と、ご参会の皆様方のご健勝をお祈り申し上げ、私のあいさつとさせていただきます。

本日は、誠にありがとうございます。

2022年6月29日付 茨城新聞

第33回 優良従業員表彰式 開催



6月22日(水)の協会の通常総会に先立ち、同じ会場で「第33回優良従業員表彰式」を開催しました。

昨年、一昨年と新型コロナ禍により表彰式を中止していたことから、今回は、3年ぶりに会場での開催となりました。

表彰式では、会員各社において、それぞれの分野で長年にわたりご活躍をされ、大きなご貢献をされ

た14名(当日の出席者は12名)の受賞者に、塚越会長から表彰状と記念品が授与されました。

それに続き、受賞者を代表して、高橋興業(株)の岡野 貴芳 様から謝辞をいただきました。

各受賞者皆様方の今後ますますのご活躍とご健勝を祈念申し上げます。

表彰者名簿

氏名	所属会社名
長嶋 好伸	(株)塚越産業
栗原 寿子	東京美装興業(株)茨城営業所
荒井 功	(株)裕生 つくば営業所
柴崎 博	総合建物サービス(株)
成田 洋一	(株)暁恒産
岡野 貴芳	高橋興業(株)
岡野 裕美	高橋興業(株)

氏名	所属会社名
大崎 弘喜	JR水戸鉄道サービス(株)
安 厚	JR水戸鉄道サービス(株)
川村 恵子	(株)全日茨城
熊倉 清美	茨城グローブシップ(株)
木村 みち子	茨城グローブシップ(株)
柴田 久子	(株)アメニティ・ジャパン
栗俣 節子	(株)アメニティ・ジャパン

(順不同・敬称略)

第40回 いばらきBMゴルフ大会 開催

期 日：7月15日（金）
会 場：大洗ゴルフ倶楽部
大洗町磯浜町8231-1

参加者：7組27名

結 果：

優 勝 三瓶 晴彦
(株)トーカンオリエンス
準優勝 三瓶 京子
(株)トーカンオリエンス
3 位 那花 博
(株)全日茨城

※表彰式は、新型コロナ感染防止に配慮して行いました。



「第40回いばらきBMゴルフ大会」 の開催について

新生ビルテクノ株式会社
館 由紀夫

新型コロナウイルス感染拡大が心配されましたが、7月15日（金）予定通り無事に開催出来た事をご報告させていただきます。

今回のゴルフ場は、今年も男子プロツアーが開催された「大洗ゴルフ倶楽部」です。案内が届いた時には驚きました。こんな名門コースは、今後プレー出来ない可能性が高いので是非参加したいと思い、その日のうちに参加のFAXを送りました。参加するからには良いスコアで回りたいと、普段は年に3回位しか練習場に行かないのですが、やる気スイッチが入り、毎週1回は練習場で打ち込んで良い感触で当日を迎えました。

コンペ当日は、あいにくの空模様でしたが、会員16社、賛助会員2社、事務局を合わせ27名の参加でした。

スタート前に会長のご挨拶、競技方法説明などの後、全員で集合写真を撮りINコース、OUTコースに分かれてスタートしました。午前中は、雨が降らずに何とか持ちこたえてくれました。コースは少しボールが曲がると林の中から打つ様な難しい感じ

でした。午後からは、雨が降り出して傘をさしながらのプレーになりましたが、最終ホールに向かう頃には雨があがり楽しくプレー出来たと思います。天候、コースの難しさもありスコアは、皆さんいつもよりは良くなかったのかな？

プレー終了後は、名刺交換、表彰式を行い解散となりました。

肝心の私の結果は、午後からは腰痛がひどくなり、5番アイアンと傘を杖がわりに回りなんとかホールアウトできましたが、同組でプレーした川上さん、林さん、横山さんにはご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。ブービーメーカー賞とドラコンを取れたので次回は上から1位を目指して参加出来ればと思います（すみません、ハンデもう少し多くしてください）。

今回の開催にあたり、ご尽力くださった関係者の皆様、参加者の皆様ありがとうございました。



「ブービーメーカー賞」と「ドラコン」いただきました！

2022年全国ビルメンテナンス協会 定時総会等 開催される

(公社)全国ビルメンテナンス協会の定時総会及び関連行事が、新型コロナウイルスの影響で延期となっていた徳島市において、下記の日程で盛大に開催されました。

本県からは定時総会に、全国協会 執行委員の塚越会長、代議員の川上副会長、石田副会長が出席し、総会では、審議事項である第1号議案 2021年度事業報告承認の件、第2号議案 決算承認の件、第3号議案 定款及び定款細則改正の件(地区本部機能及び委員会機能の強化による組織活性化の実現のための諸規定の改正)が審議され、全ての提出議案が満場一致で決議されました。

定時総会終了後、「2022年表彰式」が開催され、当協会 協会講師の谷田部 敏 氏(JR水戸鉄道サービ

ス株)に、長年の事業協力の功績を称え、全国協会の一戸 隆男 会長から、感謝状が授与されました。

谷田部講師には、心からお祝い申し上げますとともに、今後ますますのご活躍を祈念いたします。

表彰式終了後、「第2回会員交流懇親会in徳島」が開催されました。

会場では、オミクロンB A・5の感染拡大のため、マスク越しながら、久方ぶりに顔を合わせ、弾ける笑顔で、旧交を温め、活発に意見を交換していました。

地元徳島県ビルメンテナンス協会からは、アトラクションとして、伝統芸能の「阿波人形浄瑠璃」と、浴衣をしりからげに着た豪放な男踊り、浴衣に編笠、優雅でしとやかな女踊りの阿波踊りが披露され、皆さん、大変喜んでいました。

1 開催日：令和4年7月21日(木)

2 開催地：JRホテルクレメント徳島 徳島県徳島市寺島本町西1丁目61番地

3 スケジュール

11:00~12:00 2022年全国都道府県協会事務局長会議

13:00~15:30 2022年定時総会 4階 クレメントホール

17:00~17:45 2022年表彰式 3階 金扇の間

18:00~19:30 第2回会員交流懇親会in徳島 4階 クレメントホール



「第51回茨城県障害者技能競技大会」 開催される

「第51回茨城県障害者技能競技大会」が、7月9日(土)～10日(日)の日程で、茨城県職業人材育成センターを会場に開催されました。

当協会では、毎年、主催者からの依頼を受け、茨城県大会の競技委員として2名の協会講師(塩谷文則氏、篠崎嘉勝氏)を派遣しております。

競技委員は、本大会前には競技課題及び採点基準の作成、競技用機器、工具及び材料の準備、大会当日は競技の審査等、重要な役割りを担っており、毎

回のことながら、塩谷、篠崎両競技委員のご尽力に、心から感謝と敬意を表する次第です。

今回の競技全8種目のうち、ビルクリーニング競技には、最多の22名の選手が参加され、2日間に渡る熱戦に、緊張感の中にも、一人ひとりが日頃の練習の成果を発揮されたようです。

本大会が、障害者の職業能力の向上と、雇用の促進等に寄与するものになりますことを、心から願うところです。

大会の概要

1 名称

第51回茨城県障害者技能競技大会(アビリンピック)

2 主催

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構茨城支部、茨城県

3 主旨

障害のある方々が日頃培った技能を互いに競いあうことにより、その職業能力の向上を図るとともに、企業や社会一般の人々に障害者に対する理解と認識を深めもらい、その雇用の促進を図ること。

4 期日

7月9日(土)～10日(日)

5 会場

茨城県職業人材育成センター(茨城県水戸市水府町864-4)

6 競技種目・参加者数

全8種目・68名

7 競技会の参加資格

以下のア～エの全てに該当する者

- ア 次のいずれかの所持者(身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳)
- イ 競技時間に十分耐えられ、かつ支障をきたさない健康状態にある者
- ウ 茨城県内に居住、勤務又は在学している者
- エ 令和4年4月1日現在において、満15歳以上の者

8 競技会の結果(ビルクリーニング競技)

1位から3位の入賞者(全て県立特別支援学校の生徒)



写真提供：日和サービス(株)
(一部加工済み)



2022年7月16日(土) 茨城新聞

理事会だより (令和4年3月以降開催分)

第2回理事会

- 日時** 3月25日(金) 15:00～15:50
場所 茨城県総合福祉会館 4F「中研修室」
出席者 塚越会長、川上・石田副会長、根本(妃)・大野・後藤・福岡・根本(雄)各理事、海老根・竹内監事、事務局(後藤専務理事、田山)
- 議事** (1)令和4年度事業計画について
(2)令和4年度収支予算について
(3)報告事項について
ア 令和3年度事業に係る職務の執行報告について(定款25条第5項)
イ 令和4年度主要事業・行事の日程等について
(4)その他



第3回理事会

- 日時** 5月25日(水) 15:00～15:55
場所 茨城県総合福祉会館 3F「多目的ホール」
出席者 大山相談役、塚越会長、川上・石田副会長、増田・大野・後藤・福岡・根本(雄)・田中各理事、鈴木・海老根・竹内各監事、事務局(後藤専務理事、田山)
- 議事** (1)令和3年度事業報告について
(2)令和3年度収支決算について
(3)第48回通常総会招集の決定について
(4)総会での報告事項について
(5)第48回通常総会の運営について
(6)その他



各委員会だより

建物衛生委員会

◇ 第3回委員会

- 日時** 7月6日(水) 15:00～16:00
場所 協会 会議室
出席者 石田副会長、福岡委員長、大曾根・水島副委員長、谷田部・高橋・横井・山形・鈴木・塩谷・鹿嶋各委員、事務局(後藤専務理事、田山)
- 委嘱状の交付** 石田副会長から、協会講師の委嘱状が福岡委員長、横井・山形・鈴木各委員の4名に交付された。
- 議事** (1)令和4年度清掃作業従事者研修指導者講習会(新規・再講習)について
(2)今後の委員会事業について
ア 障害者の就労支援のための技能訓練支援
イ 第51回茨城県障害者技能競技大会(アビリンピック)への参画
ウ 高齢者活躍人材確保育成事業(清掃スタッフ講習)
(3)ビルクリーニング技能検定(1級)受検準備講習会の開催について
(4)その他

※ 当協会において、長年の懸案であった協会講師の増員について、先般、塚越会長自ら日興美装工業(株)、日和サービス(株)の2社に働きかけ、3名の増員が実現しました。



福岡講師



横井講師



山形講師



鈴木講師

設備保全委員会

◇ 第3回委員会

日時 7月26日(火) 15:00～16:10
場所 協会 会議室
出席者 大野委員長、竹内・藤島副委員長、部・菅原委員
事務局(後藤専務理事、田山)
議事 (1)令和4年度技術者研修会の開催について
(2)その他



広報委員会

◇ 第4回委員会・編集会議

日時 7月27日(水) 15:00～16:10
場所 協会 会議室
出席者 後藤委員長、館・海老根・佐々木・大部各委員
事務局(後藤専務理事、田山)
議事 (1)茨協ニュース(第113号)の発行について
(2)茨協ニュース(第113号)の編集作業について
(3)その他



会員告知板

◇ 所在地の変更

(株)裕生 つくば営業所 (令和4年3月22日付)
(変更後) 〒305-0045 茨城県つくば市梅園2-7-3
つくばシティビル2F
(変更前) 〒305-0051 茨城県つくば市二の宮1-11-9
TOSビルⅢ 2F

富士メンテニール(株) (令和4年6月27日付)
(変更後) 〒300-4515 茨城県筑西市倉持1231-2
(変更前) 〒300-4546 茨城県筑西市村田1624

◇ 会社名・代表者の変更

(株)東京ダイケンビルサービス (令和4年4月1日付)
(変更後) 代表取締役 飯田 英貴
(変更前) (株)ダイケンビルサービス
代表取締役社長 丸橋 洋介

◇ 代表者の変更

テルウェル東日本(株) 茨城支店 (令和4年4月)
(変更後) 支店長 河合 孝昌
(変更前) 支店長 丹 利男

日和サービス(株) (令和4年4月)
(変更後) 代表取締役 伊藤 淳
(変更前) 代表取締役 木村 慶一

(株)日進産業 (令和4年4月4日付)
(変更後) 代表取締役 垣内 洋一
(変更前) 代表取締役 幡野 明弘

日東メンテナンス(株) (令和4年6月7日付)
(変更後) 代表取締役社長 叶野 正明
(変更前) 代表取締役 阿部 吉行

テスコ(株) つくば支店 (令和4年6月)
(変更後) つくば支店長 柏井 勲
(変更前) 専務取締役 つくば支店長 大山 進

茨城グローブシップ(株) (令和4年7月)
(変更後) 代表取締役社長 藤平 浩明
(変更前) 代表取締役社長 押田 繁

(順不同・敬称略)

※ いずれも7月27日までに当協会へ届け出いただいた事項を掲載しました。



はなしの リレー

決意を新たに！

新生ビルテクノ株式会社 北関東支店
山崎 勉

娘からの何気ない一言に愕然としました。
「私の足を引っ張らないでよ！！」
小学2年生の長女からの切実な願いでした。
幼稚園生の頃から足が速く、小学校に入ると
つくば市内の陸上クラブに入会しました。
クラブで進められたのが「ファミリーマラソン」というもので、親子で2kmを走り一緒に手を繋いでゴールする競技でした。前回の記録が公表されており、娘の自己ベスト8分40秒だと、3位の順位になります。

家族の冷ややかな目！

これは大変なことになった。

決戦は4カ月後の2月！

そこから、私のトレーニングが始まりました、学生時代から全く運動をしておらず、走るといえば、ゴルフでボールを探すときぐらいです。

週末やときには仕事帰りに近所の公園で練習を重ねて、当日を迎えました。

結果は6位となり、メダルに届きませんでした。自分の不甲斐なさに腹が立ち悔しかった。

すぐにスマホで次の大会を探しました、調べて分ったのですが、「ファミリーマラソン」はエントリー可能な最高学年は4年生まででした。もう、時間が無い、あと2年のうちにメダルを獲得したい。

その日から県内の「ファミリーマラソン」にエントリーを続けました。土浦、石岡、笠間、下妻、筑西など、私の練習も力が入ってきて、最終的には1kmを4分切るスピードで走るまでにレベルアップすることが出来ました。次こそは次こそはと頑張りましたが、学年が上がるごとにタイムも上がり、私の実力では最後まで3位以内に入ることは叶いませんでした。



第31回砂沼マラソン		
2019年11月17日(日)		
ナンバー: 3055	種目: 2km小学4年生親子	
記録: 0:08:58	総合順位: 10位(59組中)	
	種目別順位: 10位(59組中)	

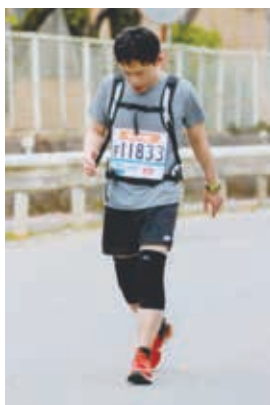
私が娘について行けずにこれが最後のレースとなりました。娘は私と走るよりも一人で大会に出ることを望むようになり、一緒に走ることもなくなりました。

目標を失いかけたとき、自分も大会に出ようと決意しました。どうせやるなら、フルマラソン、目指す大会は地元の「霞ヶ浦マラソン42.195km」

長距離練習を重ねて、大会慣れも兼ねて、前哨戦の岩井ハーフマラソンを11月に完走、次は4月の霞ヶ浦マラソンへ、気持ちも高ぶり、練習にもより身が入って来た、しかし、2週間前の坂道トレーニング中に、膝を痛めてしまい、走ることもままならない。

生まれて初めて整骨院に通い治療を続けました。

当日まで参加するか悩みましたが、リタイアしてもいいから挑戦することにしました。



結果は予想どおり、途中で走れなくなり、リタイアとなりました。

このままでは終われない、来年のリベンジを誓いました。しかし、コロナにより大会そのものが2年連続で中止となりました。

いつの間にか、私のモチベーションも下がり、練習をすることも少なくなりました。

今回の「はなしのリレー」への掲載依頼があったときに、この記事を書いて、もう一度トライしようと思いを決意しました。

「目標は来年の霞ヶ浦マラソン！！」

中学生になった娘は思春期真っ最中で口も聞いてくれませんが……

一度決めたこと！！

このままでは終われない！！

今回は、日興美装工業(株)茨城支社 藤井亮様
様にお願ひ致します。

編集後記

皆さん、第113号はいかがでしたか？今回は協会主催の行事が多かったので、本編内に掲載出来なかった2つの活動について触れたいと思います。どちらも会員の方、多くの業界関係者の方とのコミュニケーションをより深めようと発足しました。

<第1回じゃがいもの会 親睦ゴルフコンペ>

令和4年5月19日(木)「白帆カントリークラブ」にて開催されました。第1回目という事もあったせいか、少し寂しい3組でのコンペとなりました。当日は、天候に恵まれすぎて暑くて大変でしたが、和気あいあいプレーできました。プレー終了後は、各自持参した賞品(業界関係資機材以外)で表彰式を行いました。

優勝者は、水島さん(高橋興業株)でじゃがいもの会部長の後藤理事よりメロンを頂いていました。

私も参加しましたが、順位は、ここでも定位置でした(笑)。

次回は未定ですが、皆様も奮ってご参加ください。



<第1回 魯山人クラブ>

令和4年7月9日(土)水戸市にある古民家「すず」で開催されました。自然薯が有名なお店で特に女子に人気が高いそうです。

写真を見て、美味しそう！と感じましたが……、参加していないので味は分かりません(笑)参加された方々にお話を聞いたところ美味しかったそうです。



次回はどこに美味しいものを食べに行くかは決まっておりませんが、是非興味のある方のご参加ください。

最後に、新型コロナウイルス感染が増えています。皆様お気を付けてお過ごしください。

もう一言「いばらきBMゴルフ大会のハンデ36にしてください！」。

新生ビルテクノ株式会社 北関東支店 館 由紀夫



今号の編集者

委員長	後藤 満	(株)ライフ・クリーンサービス)
委員	海老根秀二	(関東ビルサービス(株))
同	館 由紀夫	(新生ビルテクノ(株)北関東支店)
同	佐々木匡史	(東京美化(株)茨城支店)
同	大部 浩	(茨城グローブシップ(株))

責任者	会長	塚越 俊祐
編集責任者	広報委員長	後藤 満
発行回数	年3回	
印刷所	有限会社クリエイティブサンエイ	

発行所
茨城県水戸市千波町1918
一般社団法人 茨城県ビルメンテナンス協会
TEL 029-305-5111 FAX 029-305-5112
E-mail ibma1@ceres.ocn.ne.jp

<https://www.ibaraki-bma.or.jp/>